

**お子さんの人とのかかわり方に、少し不安をもたれている**

**未就園児と保護者のための触れ合いの場です。**





**●「はぐみくらぶ」は**

**♥**　親子でよりよく、楽しく関わる中で、子どもが成長していくことを目的にしています。

**♥**　「はぐみくらぶ」に参加する前に、専門の相談員との事前面談があります。（完全予約制です）

参加希望の方は、まずは裏面問合せ先にご連絡ください。

****

**♥**　専門の相談員とNPOのスタッフがいます。

**♥**　丸亀市在住の未就園児が対象です。

**♥**　16組になり次第締め切らせていただきます。

**● 対 象　 以下の項目に、いくつか当てはまる子どもが対象です。**

* ことばが出ない・あまり増えない・独特のイントネーションで話す・オウム返しや独り言が多く、やりとりができにくい
* 視線が合わない・合いにくい
* 呼び掛けても振り向かない（聞こえないのではなく）
* 親と一緒でも表情がかたい（表情があまりない）
* 身体接触を嫌う（抱っこを嫌がる、両手で迎えにいくと拒む）
* 感覚が過敏である（音に敏感、つま先立ちで歩くなど）
* こだわりが強い（物の置き場所・道順など自分なりの決めごとにこだわる、場面の切り替えが苦手、極端な偏食)
* 人より物を好む
* 新しい場所・物・人に慣れるのに時間がかかる、あるいは逆に人見知りしない　　　　　　　　　　など

****

****

**相談員の先生からのメッセージ**



**○四国学院大学　会沢勲先生**

発達には個人差があります。個人差は「大丈夫」という場合もあります。様子見をしていくうちに解消することもあります。発達には、「ああ、あのとき、こうすればよかった」ということがしばしばあります。欧米などでは、自閉傾向のあるこどもたちに、乳幼児期から支援を始めています。「はぐみくらぶ」はこうした目的のプログラムです。事前に相談し、納得していただいた上で始めます。



**〇臨床心理士　川田行雄先生**

出産により母子は一時期分離しますが、愛着関係が形成されることで再び一体化します。赤ちゃんは自然に母をまねることによって、人としての成長をスタートさせます。ところが３歳を待たずに、早すぎる母子分離をしてしまう気になる子どもたちがいます。しかし、この子たちとの共感性を養うことで母子の愛着関係は復活します。ただそのためには、その子に応じた適切な関わりかけが必要です。一緒に学んでいきませんか。





● **日時** Ⓐ 第1.3金曜日 ① 9:30～10:30 ② 11:00～12:00

　　　　 Ⓑ 第2.4金曜日 ① 9:30～10:30 ② 11:00～12:00

春・夏・冬休み中、及び祝日の場合はお休みになります。

詳しい日程は参加者に別紙でお伝えします。

● **場所** 丸亀市役所西館2階　幼保運営課分室

● **対象・定員** 丸亀市在住の未就園児 各グループ4組まで

● **参加費** 無料

**● 駐車場** 丸亀市役所構内、または大手町第二駐車場

　　　　　 (2時間は無料）をご利用下さい。

**お問い合わせは**

 　 ・NPO法人地域は家族・コミュニケーション TEL (0877) 85-6613（幼保運営課分室）

10:00～16:00の間にお掛け下さい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 e-mail info@chiikiwakazoku.com

 　・丸亀市こども未来部幼保運営課 　TEL (0877) 35-8892

**～ご利用にあたって～**

・安心して利用できるよう、「 はぐみくらぶ 」の中で知り得た個人情報は、他では話さないようにお願いします。

・手荷物、貴重品などの管理は各自でお願いします。

・体調が悪い時のご利用はご遠慮下さい。

・毎月の予定はホームページに掲載します。お休みなどご確認下さい。

　 http://www.chiikiwakazoku.com

※ 警報発令時など、安全に関わる事情がある時は、臨時休業します。